

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

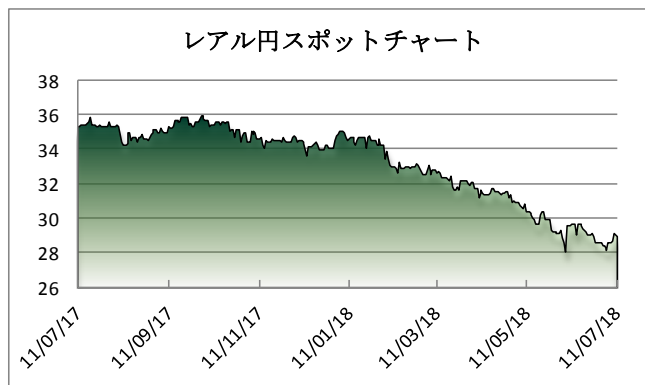
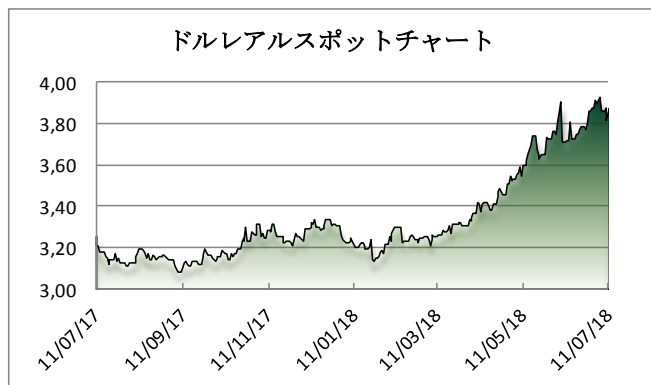
マーケットサマリー

米中貿易摩擦の再浮上を受けて、リアルを含む新興国通貨全般が対ドルで急落。リアルは前日の上昇分2%をほぼ帳消しにする約1.6%の下落を記録。トランプ政権は10日、中国製品2000億ドル相当に10%の関税を課すと公表(同大統領は自身のツイッターで、「諸外国の貿易障壁と関税が米国のビジネスを壊してきた」、「有害な通商慣行から米国企業と農家を守るため」と投稿している)。既に実施を決めた500億ドル相当の関税と合わせると、米国が中国から購入する全品目のうち半数近くの価格が上昇することになる。これに対し、中国も即座に、「脅しには屈しない」と表明。中国も同規模の関税で報復する可能性が高まっている一方、中国による米国産品輸入は約1300億ドルに留まっていることから(米国は昨年、中国から5050億ドル相当の産品を輸入している)、他の代替手段を検討すると一部で報じられている(米企業へのライセンス供与や米企業が関与する買収・合併案件の認可先送り、米製品の通関検査強化、米産品発注の解約、不買運動の促進など)。ブラジル資産も当面、ドルを主体とした外部要因の影響を受けることに加え、国内の経済見通し悪化も重石となり得る。国際通貨基金(IMF)は昨日、ブラジル経済の見通しを改定。2018年の成長率を前回5月の約2%から1.8%へ引き下げた(2019年:2.5%、2020年:2.3%、2012-23年:2.2%)。「経済は潜在成長率を下回っており、中長期の成長も改革なくして実現はできない」との見通しを示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月10日	7月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,8147	3,8763	1,61%	4,44%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,11	28,91	-0,69%	-2,48%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,4779	4,5247	1,05%	3,45%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,00	112,01	0,91%	1,80%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,36	130,76	0,31%	0,84%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	74.862	74.399	-0,62%	2,89%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	243,40	252,59	3,78%	-0,51%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,21	11,31	0,89%	-3,22%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,80	6,83	0,52%	-5,01%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3374	2,3374	0,00%	0,20%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	198,29	192,83	-2,75%	-3,29%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。